

龍西だより



令和5年度 学校だより
第6号
令和5年5月16日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

座右の銘～心に留めている言葉はありますか？～

座右の銘とは、自分への励ましや戒めのために、日頃から心に留めておく言葉や格言を指します。

みなさんは、このような座右の銘がありますか？私が好きな言葉や格言はいくつかありますが、今回は、私が教師になってからずっと心に留め続けている言葉を紹介します。

それは、『教育は愛なり 踏むな踏むな いずれの草も花ごころ』という言葉です。

この言葉は、30年以上前に、私が大学卒業後に初めて赴任した学校の校長先生が話されていた言葉です。

『子どもたちに愛情をもって接しよう どんな子どもも「できるようにになりたい」「上手になりたい」という思いを持っている 我々教師は全ての子どもたちの思いや願いを踏みつぶしてはならない』という意味ととらえています。

私はこれまで、何百人という子どもたちを担任してきました。子どもたちの思いや保護者の願いに寄り添った指導や関わりができたのか、自戒の意味も込めてこの言葉を思い出しています。

龍田西小学校の全ての子どもたちの持っている力が伸びるように、一人一人の思いに寄り添い、それぞれのよさが発揮され素敵な“花”を咲かせることができるように、先生方と一緒に取り組んでいきます。



「PTA 総会」「引き渡し訓練」お世話になりました

先週10日（水）のPTA総会と引き渡し訓練には、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

PTA総会では、昨年度の活動報告・会計報告や今年度の活動計画・予算について審議が行われました。今年度は、PTA活動についても子どもたちの思い出作りと保護者の連携のため、活動を少しずつ活発化させたいという話や、ここ数年PTA活動が縮小されていたこともあり、執行部役員の選出が難しくなっているという話がありました。

そんな中、本校PTAの安全対策委員会の取り組みとその広報誌が評価され、表彰を受けた報告もあり、大変すばらしい活動をされていると感じました。

PTA総会後の引き渡し訓練は、保護者の皆様が校内におられる状況で町内順の引き渡しでした。保護者の方々に引き渡しの流れを理解していただくこと、本校職員も引き渡しの手順を理解して実行することが目的でした。

しかし、もし大規模災害（地震や大雨など）が起きた時、また子どもたちだけでの下校が安全ではないと判断した場合は、緊急に引き渡しをお願いすることになります。保護者の皆様への連絡は、「安心・安全メール」が主な連絡手段です。全ての保護者の皆様のメール登録をお願いいたします。加えて、保護者の方と証明できる緑の「IDカード」をスマホに写真で保存しておかれると、緊急の引き渡し時にIDカードの写真を見せていただくことでスムーズにお子様を引き渡すことができます。

前任校では、夕方子どもたちの下校時間に大雨が降り、一部の子どもは下校した状態での引き渡しとなったことがありました。保護者の皆様へ不安を持たせることなく、子どもたちを安全第一で引き渡すことができるように、学校では情報収集と適切な判断に努めます。

また、校区の状況上、緊急時の引き渡しでは保護者の皆様に車での来校も想定しています。一方通行で運動場に駐車していただきます。4月に配付した文書に進入経路もお知らせしていますので、ご確認ください。

